



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ソフトクリエイイトホールディングス
コード番号 3371 URL <http://www.softcreate.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 林 宗治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務管理部長 (氏名) 佐藤 淳

TEL 03-3486-0606

四半期報告書提出予定日 平成25年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家様向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,313	12.5	791	0.3	891	10.5	460	3.1
24年3月期第3四半期	6,500	8.5	788	6.7	807	7.9	446	9.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 472百万円 (3.5%) 24年3月期第3四半期 456百万円 (17.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	108.51	106.70
24年3月期第3四半期	105.94	103.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	6,912	5,052	71.0	1,154.48
24年3月期	6,815	4,741	67.6	1,088.29

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,908百万円 24年3月期 4,610百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	20.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	6.8	1,176	8.6	1,180	6.0	600	8.4	132.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) 株式会社ecbeing、株式会社ソフトクリエイト 、 除外 1社 (社名)

(注)詳細については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	4,540,413 株	24年3月期	4,533,213 株
25年3月期3Q	288,864 株	24年3月期	296,964 株
25年3月期3Q	4,242,432 株	24年3月期3Q	4,215,682 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 2
4. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 6
(5) セグメント情報等	P. 6
(6) 重要な後発事象	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に緩やかな回復傾向にあることや、景気対策への期待感から円安や株高の進行等により、企業の設備投資にも緩やかに持ち直しの兆しが見え始めております。一方で、欧州の債務問題や中国の成長が鈍化傾向にあること等の影響により、景気の先行きは依然として予断を許さない状況であります。

当社グループが属するIT業界におきましては、EC市場の拡大を背景としたECサイト構築需要の拡大やクラウドサービスの浸透、スマートフォンやタブレット端末の普及等の需要に支えられ、企業のIT投資は慎重さを伴いながらも堅調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループの中核事業であるECサイト構築パッケージ「ecbeing」を活用したECソリューション事業の業績拡大に注力した結果、ECソリューション事業売上高の伸長により、売上高は73億13百万円（前年同期比12.5%増）、営業利益は7億91百万円（同0.3%増）、経常利益は8億91百万円（同10.5%増）、四半期純利益は4億60百万円（同3.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の変動について)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は69億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ97百万円の増加となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が2億1百万円減少したものの、商品・未成業務支出金が73百万円、有形・無形固定資産が1億85百万円増加したこと等によるものであります。

(負債の変動について)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は18億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億14百万円の減少となりました。これは、主に買掛金が1億2百万円、未払法人税等が1億10百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産の変動について)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は50億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億11百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が2億90百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績は、計画どおりに推移しており、平成24年5月9日に発表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間より、会社分割により新たに設立した株式会社 ecbeing 及び株式会社ソフトクリエイトを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,537,802	2,427,841
受取手形及び売掛金	1,666,067	1,464,761
有価証券	—	686,132
商品	109,448	128,599
未成業務支出金	70,560	125,338
その他	246,751	730,278
貸倒引当金	△2,321	△814
流動資産合計	5,628,308	5,562,136
固定資産		
有形固定資産	198,253	310,870
無形固定資産	336,059	409,388
投資その他の資産		
投資有価証券	242,476	237,192
その他	421,907	404,500
貸倒引当金	△11,527	△11,527
投資その他の資産合計	652,856	630,166
固定資産合計	1,187,170	1,350,425
資産合計	6,815,478	6,912,561
負債の部		
流動負債		
買掛金	877,625	775,391
未払法人税等	195,765	85,190
賞与引当金	198,807	101,888
工事損失引当金	—	2,499
その他	541,092	610,800
流動負債合計	1,813,290	1,575,770
固定負債		
退職給付引当金	122,015	134,617
役員退職慰労引当金	138,779	149,554
固定負債合計	260,794	284,171
負債合計	2,074,085	1,859,942
純資産の部		
株主資本		
資本金	844,624	845,791
資本剰余金	902,035	902,850
利益剰余金	3,160,591	3,451,341
自己株式	△296,792	△288,696
株主資本合計	4,610,459	4,911,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△176	△2,953
その他の包括利益累計額合計	△176	△2,953
新株予約権	17,371	15,754
少数株主持分	113,738	128,531
純資産合計	4,741,393	5,052,618
負債純資産合計	6,815,478	6,912,561

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	6,500,623	7,313,519
売上原価	4,423,289	4,990,147
売上総利益	2,077,334	2,323,372
販売費及び一般管理費	1,288,493	1,531,861
営業利益	788,841	791,510
営業外収益		
受取利息	8,101	5,803
受取配当金	542	278
受取手数料	5,730	4,920
為替差益	32	92,688
貸倒引当金戻入額	713	1,844
その他	3,692	1,422
営業外収益合計	18,813	106,957
営業外費用		
持分法による投資損失	—	5,777
その他	123	712
営業外費用合計	123	6,490
経常利益	807,531	891,978
特別利益		
固定資産売却益	14,594	—
保険解約返戻金	—	4,306
その他	753	242
特別利益合計	15,348	4,549
特別損失		
投資有価証券売却損	1,408	—
投資有価証券評価損	4,807	2,103
固定資産除却損	5,247	16,257
事務所移転費用	350	50,740
その他	11	11,821
特別損失合計	11,825	80,922
税金等調整前四半期純利益	811,054	815,604
法人税、住民税及び事業税	289,805	284,942
法人税等調整額	60,361	55,502
法人税等合計	350,167	340,445
少数株主損益調整前四半期純利益	460,887	475,158
少数株主利益	14,289	14,793
四半期純利益	446,597	460,365

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	460,887	475,158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,425	△2,777
その他の包括利益合計	△4,425	△2,777
四半期包括利益	456,461	472,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	442,525	457,587
少数株主に係る四半期包括利益	13,935	14,793

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,881,293	1,449,182	2,170,147	6,500,623	—	6,500,623
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,738	1,640	2,155	7,533	△7,533	—
計	2,885,032	1,450,822	2,172,302	6,508,157	△7,533	6,500,623
セグメント利益	718,826	556,793	57,962	1,333,581	△526,050	807,531

(注) 1 セグメント利益の調整額△526,050千円は、セグメント間取引28,960千円、その他調整額20,032千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△575,042千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ECソリューション事業	システムインテグレーション事業	物品販売事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,400,109	1,597,974	2,315,435	7,313,519	—	7,313,519
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,400	79,262	49,307	133,970	△133,970	—
計	3,405,509	1,677,237	2,364,743	7,447,489	△133,970	7,313,519
セグメント利益	806,329	589,347	110,322	1,505,999	△614,021	891,978

（注） 1 セグメント利益の調整額△614,021千円は、セグメント間取引△50,714千円、その他調整額70,368千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△633,674千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。